

# あそびまつりだより NO.5

2018.9.21  
頌栄幼稚園

昨年はお客さんとして初めて頌栄幼稚園のあそびまつりを見学しました。「いったい子どもたちはどのような練習を積み、保育者はどのように支えたのか？」と沢山の疑問や興味が湧くと同時に、子どもたちの溢れるパワーに深く感動したことを今でも覚えています。今年は幼稚園の一員としてその過程から子どもたちと一緒に経験しています。現場に入ってみて、いかに日々の保育が“練習”ではなく“あそび”によるものであるかや、友だち同士のつながりで成り立っているかなど、小さな感動と発見に学びの連続です。

## 竹馬



木曜日に年長組のチャレンジをみせてもらってから、年中組のKちゃんは竹馬に初挑戦！！  
バランスを保つのが難しいみたいです。がんばれ！



しばらくするとまわりにぞくぞくと年長組が！竹馬で朝礼台を1週する子どももいれば、2歩3歩進んで落ちてでも、何度も挑戦している子どもも。その様子をじいとみてKちゃんも1歩を踏み出そうとします。バランスを崩しても何度も挑戦！その気持ちが大切ですね。この日Kちゃんは竹馬を借りて帰りました。

「あんなふうになりたい！」と憧れの存在がすぐ近くにいることで、自然とやる気が湧いてくるのだと感じました。

鉄棒の方では伝えあいも…

「こっちむいて！のって」

「のれたけどこわい～」 「体重かけなあかん！」

## 体操

体操はげんきわくわく体操と子どもたちが考える体操をしています。(例：座って足を上にあげて、あしそら体操など)  
年少組も自分で考えて、体操の先生をしてくれますよ！

さて、今日は他にも体操をしてくれる人がいるみたい…  
なんと実習の学生のお兄さん、特技はダンス！今日はダンスおもしろ体操です。身体を縮めたり広げたり、胸を前後ろに動かしたり、その独特な動きに興味津々の子どもたち。一緒にやってみると「あれ、むつかしいな？」でも「面白い！」真似っこが楽しくて自然と笑みがこぼれます。



後ろの方にいた子どもたちも気づけば前で一緒に踊っていました。きっかけ1つで子どものこころがグッと引き寄せられる瞬間に胸が熱くなりました。